

技術開発・実証の実施に係る所属機関の承認書

令和〇〇年△月□日

環境省地球環境局長 殿

所属機関の長 (本事業の実施に責任の取れる者)  
役職 〇〇株式会社 開発部長  
氏名 環境 太郎

本機関所属の下記1の者による革新的な省CO2型感染症対策技術等の  
り、以下の事項につき承認します。

押印は不要です。  
下部枠内の「担当者等連絡先」を記  
入いただくことで、押印の代わりと  
します。

- ① 応募に係る技術開発/実証課題 (期間: 令和\*\*年~令和\*\*年度)
- ② 本機関の経理担当部局が必要な書類等を熟読の上、事業費の管理を行うこと
- ③ 本事業公募要領の趣旨に則り、事業終了後も応募書類に記載した 2030 年度、2050 年度の普及目標の達成に努めて参ります。

なお、②についての実務は、下記2の者が行うこととします。

(注: 国立試験研究機関又は独立行政法人研究機関に所属する技術開発/実証代表者は、必要に応じて①を二重線で消去のうえ提出すること。)

記1

技術開発/実証課題名	□□に関する技術開発・実証	
技術 開発 /実 証代 表者	氏名	田中 花子
	所属部署名	〇〇株式会社 開発部 研究三課
	専門分野	化学工学
	学位	修士 (工学)
	エフォート (技術開発/実証専従率)	令和〇〇年度: 20%    令和〇〇年度: 20% 令和〇〇年度: 20%

○エフォート (技術開発/実証専従率) とは、技術開発/実証者が当該技術開発の実施に必要とする時間の配分率(%)。技術開発/実証者の通常業務を含めた年間の全仕事時間を100%とし、実施期間内の見込を年度毎に記載すること。

記2

経 理 責任者	氏 名	鈴木 次郎
	所属部署名 連絡先TEL	〇〇株式会社 経理部 01-2345-6789
経 理 担当者	氏 名	高橋 三郎
	所属部署名 連絡先TEL	〇〇株式会社 経理部 01-2345-6789

担当者等連絡先

部 署 名 :

責任者名 :

担当者名 :

T E L :

E - m a i l :

技術開発・実証参画に係る承諾・承認書

令和〇〇年△月□日

1. 技術開発・実証参画者の承諾

環境省地球環境局長 殿  
技術開発代表者 殿

技術開発・実証参画者氏名 自然 守

私は、技術開発・実証参画者になることを承諾します。

技術開発/実証課題名	□□に関する技術開発・実証		
役割分担	△△に関する開発		
技術 開 発/ 実 証 参 画 者	所属機関等	名 称	〇〇大学
		所属部署役職	教授
		電 話	11-2358-1321
		F A X	11-2358-1322
		E-mail	shizen.mamoru@***univ....
	専門分野	物理学△△分野	
	学 位	博士 (工学)	
	エフォート (技術開発/実証専従率)	令和〇〇年度：5% 令和〇〇年度：5% 令和〇〇年度： 5%	

押印は不要です。  
下部枠内の「担当者等連絡先」を記入いただくことで、押印の代わりとします。

○エフォート(技術開発/実証専従率)とは、技術開発/実証者が当該研究の実施に必要とする時間の配分率(%)。技術開発/実証者の通常業務を含めた年間の全仕事時間を100%とし、実施期間内の見込を年度毎に記載すること。

担当者等連絡先 部 署 名： 責任者名： 担当者名： T E L： E - m a i l：
---

2. 所属機関の承認

環境省地球環境局長 殿  
技術開発代表者 殿

所属機関の長 (本事業の参画に責任の取れる者)  
役職 ■■学部長  
氏名 佐藤 博

本機関所属の上記1の者が技術開発・実証参画者としてCO2排出削減するに当たり、以下の事項につき承認します。

押印は不要です。  
下部枠内の「担当者等連絡先」を記入いただくことで、押印の代わりとします。

① 応募に係る技術開発/実証課題（期間：令和\*\*年～令和\*\*年度）を本機関の業務として行うこと

② 本機関の経理担当部局が必要な書類等を熟読の上、事業費の管理を行うこと

なお、②についての実務は、以下の者が行うこととします。

（注：国立試験研究機関又は独立行政法人研究機関に所属する技術開発・実証参画者は、必要に応じて①を二重線で消去のうえ提出すること。）

経理 責任者	氏名 所属部署名 連絡先TEL	中村 広美 会計部 00-0000-0000
経理 担当者	氏名 所属部署名 連絡先TEL	池田 悠太 会計部 00-0000-0000

担当者等連絡先

部署名：

責任者名：

担当者名：

TEL：

E-mail：